

2026年7月3日  
株式会社 A-SEEDS

## CAR-T 細胞製品 ACS2015 のオーストラリア第 I/Ib 相試験を開始 固形腫瘍 3 癌種を対象

株式会社 A-SEEDS（本社：長野県松本市、代表取締役：柳生茂希）は、当社が開発する CAR-T 細胞製品「ACS2015」を用いたオーストラリアにおける治験「CARTiEr E312 試験」を開始したことをお知らせいたします。

本試験は、**EPHB4 陽性の大腸がん、肝細胞がん、骨軟部肉腫の 3 癌種を対象とした第 I/Ib 相試験**で、安全性、忍容性、薬物動態、薬力学および初期的な有効性を評価します。実施予定人数は最大 48 例です。オーストラリアの多施設で実施します。詳細は ANZCTR（注）をご参照ください。

（注） Australian New Zealand Clinical Trials Registry: オーストラリア・ニュージーランドでの臨床試験情報登録データベース。  
本試験における ANZCTR 上の詳細情報は以下ウェブサイトをご覧ください。

<https://www.anzctr.org.au/Trial/Registration/TrialReview.aspx?id=390315&isReview=true>

**ACS2015** は、多くの固形がんで過剰発現する EPHB4 を標的とした CAR-T 細胞製品で、製造プロセスの最適化により、凍結保存された患者由来血液細胞からの製造が可能にするなど、臨床応用に適した CAR-T 細胞製品となっています。

当社では、基幹プラットフォーム技術を用いて、他の CAR-T 細胞製品も臨床フェーズにあります。

「**AP8901**」は、ACS2015 と同等の EPHB4 を標的とする製品ですが、CARTiEr E312 試験に先駆けて **ユーイング肉腫やその他の固形腫瘍**の患者を対象とした第 I 相臨床試験「**CARTiEr E211 試験**」を、国立がん研究センター東病院において実施中です。忍容性、安全性および初期的な有効性の評価を行っています。

さらに、GM-CSF 受容体 (GMR) を標的とする CAR-T 細胞製品「**AS116**」は、**急性骨髄性白血病 (AML)**の患者を対象の第 I/II 相臨床試験「**CARTiEr G111 試験**」を信州大学医学部附属病院で実施中です。安全性、忍容性および初期的な有効性の評価を行っています。

## ■A-SEEDS について

株式会社 A-SEEDS は、信州大学発のバイオベンチャーとして、非ウイルス遺伝子改変技術を活用した CAR-T 細胞療法の研究開発・臨床実装を推進しています。2020 年の創業以来、「いまだ治療法の少ないがん患者さんに有効な治療を届け、一人でも多くの人々が生きる希望を見出せる社会の実現」をビジョンに掲げ、固形がんや骨髄系腫瘍を含む難治性がんに対する次世代 CAR-T 細胞製品の開発に取り組んでいます。

会 社 名	株式会社 A-SEEDS
所 在 地	長野県松本市旭三丁目 1 番 1 号信州地域技術メディカル展開センター
代 表 者	柳生 茂希
設 立 年 月	2020 年 4 月
資 本 金	1 億 6197 万 2101 円
ホームページ URL	<a href="https://www.a-seeds.co.jp/">https://www.a-seeds.co.jp/</a>

本件に関する報道関係者からのお問合せ先

株式会社 A-SEEDS

メールアドレス：info@a-seeds.co.jp